

平成30年度 第1学期 終業式メッセージ

生徒のみなさん、おはようございます。

今日、今年度第1学期の終業式を迎えました。

大変な暑さの続く毎日です。その関係で、今日の終業式は暑さのこもる体育館を避けて、生徒の皆さんには空調の効く教室に居てもらい、校内放送を使って行うことにしました。

さて、6月18日早朝私たちが襲った大阪北部地震や、7月6日から8日にかけて降った西日本豪雨、現在の連日の猛暑など、最近、私たちが直接影響を受けるような大災害が続いています。大災害に際しては、人命を第一とした判断や、対応が求められます。最近起きている、俄には信じられないような事故や事件から逃れることも含めて、改めて生徒の皆さんには、危険な場所での無防備な服装や気の緩みなどを戒めて、危機が感じられた時には自分の身を守るということを最優先に行動してもらいたいと思います。

明日から、夏休みになります。学期中とは異なり、自分一人になる時間も多いためと思います。この時間を大事に、有効に使ってもらいたいと思います。一人の時間は、とても大切です。考えるという行為は、一人でしかできないものです。自分の将来をじっくり考えるもよし、読みたい本を見つけて読書しながら考えるもよし、1学期の復習をして学力強化するもよしです。『時間の使い方』は、まさに『いのちの使い方』そのものだと思います。そして、一人の時にこそ、『自分に厳しく、他人には優しく』という思いが大事になります。

このことを伝え、1学期終了の校長からのメッセージとしたいと思います。

ひと月たって、生徒の皆さんが、また一層たくましくなった姿を見せてくれることを期待しています。

平成30年7月21日

大阪府立牧野高等学校 校長 日笠 賢